



平成27年11月 5日

各 位

会社名 東芝テック株式会社
代表者名 代表取締役社長 池田隆之
(コード番号6588 東証第1部)
問合せ先 経営企画部 広報室長
水野隆司
(TEL 03-6830-9151)

特別損失の計上、第2四半期累計期間の連結業績予想と決算値との差異、 通期の連結業績予想の修正、配当予想の修正及び役員報酬の一部返上に関するお知らせ

当社は、平成28年3月期第2四半期累計期間（平成27年4月1日～平成27年9月30日）において、下記のとおり特別損失を計上しましたので、お知らせいたします。

また、平成27年8月4日に公表した平成28年3月期第2四半期累計期間の連結業績予想と本日公表した決算値との差異及び平成28年3月期通期の連結業績予想の修正、期末配当予想の修正、並びに役員報酬の一部返上につき、下記のとおりお知らせいたします。

業績が大幅に悪化し、配当を見送らざるを得ない事態となり、株主、投資家の皆様をはじめとする関係者の皆様には、多大なるご迷惑、ご心配をお掛けいたしますことを深くお詫び申し上げます。可能な限り早期に業績を回復し、復配できるよう、全社をあげて取り組んでまいりますので、引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

記

1. 特別損失の計上について

(1) 連結決算

東芝グローバルコマースソリューション・ホールディングス(株)及びその子会社に係るのれんを含む固定資産について減損損失659億57百万円を特別損失に計上いたしました。

平成24年8月の買収後、買収したグローバルコマースソリューション事業の成長及びシナジーの創出に鋭意注力してまいりましたが、本年10月に入り、主要顧客の投資抑制傾向が顕著になることが判明し、需要の先行きに不透明感が増してきました。このような状況を踏まえて、新オペレーションシステムの立ち上げ時期及びコストを含む中期的な事業計画を保守的に見直し、減損テストを実施した結果、上記損失を計上いたしました。

(2) 個別決算

上記の減損により、平成28年3月期に東芝グローバルコマースソリューション・ホールディングス(株)に対する投融資について、関係会社株式評価損527億85百万円、貸倒引当金繰入額250億92百万円を当期の損失として計上する見込みです。なお、この関係会社株式評価損及び貸倒引当金繰入額は連結決算においては消去されるため、連結損益への影響はありません。

2. 連結業績予想について

(1) 平成28年3月期第2四半期累計期間連結業績予想と決算値との差異

(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	270,000	4,500	3,000	△3,000	△10.92
今回実績(B)	264,144	△539	△2,335	△74,076	△269.75
増減額(B-A)	△5,856	△5,039	△5,335	△71,076	
増減率(%)	△2.2%	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成27年3月期第2四半期)	256,292	12,218	9,957	5,148	18.75

(2) 平成28年3月期通期連結業績予想の修正

(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	555,000	19,000	16,000	3,000	10.92
今回修正予想(B)	530,000	6,000	2,000	△79,000	△287.63
増減額(B-A)	△25,000	△13,000	△14,000	△82,000	
増減率(%)	△4.5	△68.4	△87.5	—	
(ご参考)前期実績 (平成27年3月期)	525,274	18,697	11,959	△334	△1.21

(3) 差異及び業績予想修正の理由

第2四半期累計期間の連結業績につきましては、損益面において、海外リテールソリューション事業における粗利低下などに加え、上記特別損失の発生により、前回予想を下回りました。

第3四半期以降の連結業績につきましては、国内リテールソリューション事業における消費増税後の消費不振などを背景とした小売業・飲食業の出店意欲・IT投資意欲低下の影響や、海外リテールソリューション事業における主要顧客の投資抑制の影響などから、売上高は前回予想から減少し、売上高減少に伴う粗利低下により、損益面も悪化する見込みであります。

上記の状況を勘案し、通期の連結業績予想を下方修正いたしました。

3. 配当予想の修正について

(1) 配当予想の修正

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
前回発表予想	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 4.00	円 銭 4.00
今回修正予想				0.00	0.00
当期実績	—	0.00			
(ご参考)前期実績 (平成27年3月期)	—	6.00	—	7.00	13.00

(2) 修正の理由

平成28年3月期の期末配当予想につきましては、通期連結業績予想を上記のとおり下方修正したことに伴い、誠に遺憾ながら、無配とさせていただく見込みです。

4. 役員報酬の一部返上について

業績が大幅に悪化し、配当を見送らざるを得ないことを受け、平成27年11月より当面の間、次のとおり役員報酬の一部を返上いたします。

社長執行役員	月額基本報酬額の20%
専務執行役員	同 15%
常務執行役員	同 10%
執行役員	同 5%

※ 本資料に記載されている業績予想及び配当予想は、当社が公表日現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。
実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

— 以 上 —